

枝打ち作業体験

令和4年11月6日（日）

管内で活動している「緑を守り育てる宮城県連絡会議」主催の「森の案内人養成講座」、森林づくり体験・枝打ち実習の支援を行いました。

当日は受講生16名が参加し、用具の使用方法的説明及び安全指導を行った後、仙台市青葉区上愛子箱倉山国有林のヒノキ人工林にて、枝打ち作業を体験しました。

受講生からは、「足元が平らじゃないから足場選びが難しいね。結構大変だね。」「首が疲れるし、結構力があるね。」等の声も上がりましたが、最後まで熱心に作業されていました。

当署では今後とも、地域の方々に森林を身近に感じていただけるよう、このような活動を支援していきます。



手の届く枝は手鋸で



高い枝は枝打ち鋏、高枝切鋸の出番です



枝打ち鋏は結構力があるのです



高枝切鋸ならより高い枝も落とせます



林内がすっきり明るくなりました



作業お疲れ様でした